

2011年7月5日

プレスリリース
報道関係各位

株式会社 IDC フロンティア

IDC フロンティア、風力と太陽光発電のハイブリッド街路灯をデータセンターに採用
～環境対応型の北九州データセンターへ自然エネルギーを導入～

株式会社 IDC フロンティア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：真藤 豊、以下 IDC フロンティア）は、風力と太陽光を利用した発電によるハイブリッド型の街路灯を、西日本地域の大型拠点である福岡県北九州市のデータセンター「アジアン・フロンティア」に9月末より設置いたします。

アジアン・フロンティアは、国内で初めて大規模な外気空調方式を採用し、外気利用の商用大型データセンターとしてすでに約2年半*1の運用実績がある環境対応型データセンターです。この度、現在建設中で2011年9月末に竣工予定の3号棟にあわせ、データセンター管理棟のエントランス正面に、風力と太陽光で発電し蓄えた電力をバッテリーから供給するLED照明のハイブリッド街路灯を3基設置し、稼働中の外気空調やサーバーの排熱を利用した温室に加え、新たに自然エネルギーを導入いたします。



風力発電・太陽光発電によるハイブリッド街路灯の設置予想図

アジアン・フロンティアでは、データセンターのサーバーの冷却に外気を取り入れて利用しており、ホットアイル閉じ込め方式による冷気と暖気の分離と、床高、天井高を十分に確保して空調動力の低減を図っており、外気空調を使用しない方法に比べ最大4割弱の空調消費電力を削減*2しています。また、サーバーの排熱は室外に排出する一方、実験的な取り組みとして2009年11月から排熱を温室に引き込んだ温室栽培も行っており、冬季に必要な暖房の代替エネルギーとして、排熱の農業活用の有効性も確認しています。

IDC フロンティアでは、省エネへの取り組みのみならず、自然のクリーンなエネルギーを積極的に利用することで、環境に優しいデータセンターの運用を目指しています。

尚、今回設置するハイブリッド街路灯の概要については、以下の通りです。

設置場所	アジアン・フロンティア（福岡県北九州市）
電力供給方式	風力発電＋太陽光発電、蓄電池 2 台併用
設置数	3 基
全高	約 7m
風力発電	アルミニウム合金製 垂直軸型 3 枚ブレード
太陽光発電	シリコン単結晶ソーラーパネル
街路灯	LED 照明
蓄電性能	無発電時 5 日間点灯

以上

*1 2008年9月に1号棟竣工、同年10月稼働開始。

*2 2009年11月～2010年2月に実施された実証実験の結果、1,000ラック規模のデータセンターで外気空調を行った場合、金額換算で年間4千万円強の空調消費電力の削減効果を測定。

<企業情報>

【IDC フロンティアについて】 (<http://www.idcf.jp>)

社 名：株式会社 IDC フロンティア (IDC Frontier Inc.)

代 表 者：代表取締役社長 真藤 豊

事業内容：データセンター事業、ホスティング事業、IP ネットワーク事業、コンサルティング、システム構築・運営、その他

株式会社 IDC フロンティアは、日本のビジネスシーンの発展と活性化を支える情報技術基盤を提供しています。長年の経験で培った高信頼データセンターを全国 9 箇所で運用しており、SaaS/PaaS/IaaS に代表される高付加価値サービスの開発と提供に取り組み、ビジネスユーザーのクラウドコンピューティングやオープンプラットフォームの利活用を推進しています。

<サービスに関する問い合わせ先>

■IDC フロンティア カスタマーデスク

Tel：0120-26-2725（平日 9：00～17：00）

E-mail：service@idcf.jp

<リリースに関する報道機関からの問い合わせ先>

■IDC フロンティア 広報宣伝グループ

電話：03-4354-0155

メールアドレス：pr@idcf.jp

Twitter 公式アカウント：idcfreier

Facebook ページ：<http://www.facebook.com/fb.IDCFreier>